(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



(43) 国際公開日 2004年9月30日(30.09.2004)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 2004/082790 A1

(51) 国際特許分類7:

A63F 13/12, 13/10

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2003/016543

(22) 国際出願日:

2003年12月24日(24.12.2003)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ: 特願2003-75627

2003年3月19日(19.03.2003)

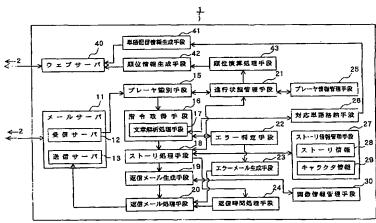
- (71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): コナ ミ株式会社 (KONAMI CORPORATION) [JP/JP]; 〒 100-6330 東京都 千代田区 丸の内二丁目 4番1号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人(米国についてのみ): 岡村 憲明 (OKA-MURA, Noriaki) [JP/JP]; 〒106-6112 東京都 港区 六本

木六丁目10番1号 株式会社コナミコンピュータ エンタテインメントジャパン内 Tokyo (JP).

- (74) 代理人: 相田 伸二 (AIDA, Shinji); 〒105-0023 東京都 港区 芝浦一丁目9番7号 おもだかビル2階 アクト 国際特許事務所 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア特 許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッ パ特許 (AT. BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI,

[続葉有]

- (54) Title: GAME DEVICE AND GAME PROGRESSING METHOD USING THE SAME
- (54) 発明の名称: ゲーム装置、及びそれを用いたゲーム進行方法



- 40...WEB SERVER
- 11...E-MAIL SERVER 12...RECEIVING SERVER 13 TRANSMITTING SERVER
- 41...WORD DELIVERY INFORMATION PRODUCING MEANS 42...RANK INFORMATION PRODUCING MEANS
- 15...PLAYER IDENTIFYING MEANS 16...INSTRUCTION ACQUIRING MEANS
- 17...TEXT ANALYZING MEANS 18...STORY PROCESSING MEANS
- 19 RETURN E-MAIL PRODUCING MEANS
- 20...RETURN E-MAIL PROCESSING MEANS
- 43...RANK CALCULATING MEANS 21...PROGRESS MANAGING MEANS
- 22...ERROR DETERMINING MEANS
- 23...ERROR E-MAIL PRODUCING MEANS 24...REPLY TIME PROCESSING MEANS
- 25...PLAYER INFORMATION MANAGING MEANS 26...ASSOCIATED WORD STORING MEANS
- ..STORY INFORMATION MANAGING MEANS ..STORY INFORMATION
- CHARACTER INFORMATION
- 30...IMAGE INFORMATION MANAGING MEANS

(57) Abstract: A game device (1) comprises progress managing means (21) for storing/managing the story progresses of a game for respective players; player identifying means (15) for identifying the players based on transmission sources of e-mails received via a receiving server (12); instruction acquiring means (16) for analyzing the text contents of the received e-mails to acquire them as instruction information; story processing means (18) for determining the story progresses corresponding to the respective identified



FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

添付公開書類:

一 国際調査報告書

players to process, according to the determined progresses and the instruction information, the story development of the game; return e-mail producing means (19) for producing, according to the processed story development, return e-mails for transmitting reply information in response to the instruction information; and return e-mail processing means (20) for transmitting the produced return e-mails to the respective identified players via a transmitting server (13).

(57) 要約: ゲーム装置 1 に、プレーヤ別にゲーム上のストーリ進行状態を保存・管理する進行状態管理手段 2 1、受信サーバ 1 2 を介して受信した受信メールの送信元に基づき、プレーヤを識別するプレーヤ識別手段 1 5、受信メールの文章内容を解析し、指令情報として取得する指令取得手段 1 6、識別されたプレーヤに対応するストーリの進行状態を判定し、該判定した進行状態及び指令情報に基づきゲーム上のストーリ展開を処理するストーリ処理手段 1 8、処理されたストーリ展開に基づき、指令情報に対する応答情報を返信する返信メールを生成する返信メール生成手段 1 9、送信サーバ 1 3 を介して、生成された返信メールを識別されたプレーヤに送信する返信メール処理手段 2 0、を備える。

明細書

ゲーム装置、及びそれを用いたゲーム進行方法

技術分野

本発明は、インターネット等の公衆通信ネットワークに接続し得、少なくとも電子メールの送受信が自在な端末機器でゲームのプレイを可能にするゲーム装置に関する。

技術背景

近年、例えばインターネットなどの公衆通信ネットワークに、例えば家庭用ゲーム機、パーソナルコンピュータ、携帯電話機などの端末機器を接続してゲームを行う、いわゆるオンラインゲームが普及している。このようなオンラインゲームには、例えば対戦型のゲーム、複数人で同じシナリオを共有するようなロールプレイングゲームなど、様々なゲームがあるが、当該プレイしているゲームにおいてゲーム進行に必要な各種データを、該ゲームを管理しているサーバ或いは他の端末機器に対して送受信し、その送受信したデータに基づきゲームを進行させていることは、何れのゲームであっても同様である。

ところで、上述のようにオンラインゲームでプレイするためには、インターネット等を介して各種データを送受信することが必要だが、その各種データを送受信してゲームを進行させるためには、例えば家庭用ゲーム機やパーソナルコンピュータなどで該プログラムを起動して、送受信するデータの処理を行う必要がある。そのため、プレーヤは、それらゲームを行うために、当該ゲームのプログラムをあらかじめ用意する必要があり、手軽にゲームを開始できないという問題があった。

また、オンラインゲームでプレイするためには、端末機器において、当該プレイするゲームのプログラムを実行する能力や該プログラムを記録する記録媒体が要求されるため、特に携帯電話機などでは記憶容量や処理能力などの問題から簡単なゲームを行うことしかできず、ゲームとして趣向を増したものをプレイすることができなかった。

こうしたことから、プレーヤがゲームを手軽に開始することが可能であり、 特に携帯電話機などであっても、趣向を増したゲームをプレイすることが可能 なゲーム装置、及びそれを用いたゲーム進行方法の開発が望まれる。

発明の開示

本発明は、公衆通信ネットワークに接続され、電子メールを受信自在な受信手段と、電子メールを送信自在な送信手段と、を備えたゲーム装置において、プレーヤ別にゲーム上のストーリ進行状態を保存・管理する進行状態管理手段と、前記受信手段を介して受信した受信メールの送信元に基づき、プレーヤを識別するプレーヤ識別手段と、前記受信メールの文章内容を解析し、指令情報として取得する指令取得手段と、前記プレーヤ識別手段により識別された前記プレーヤに対応するストーリの進行状態を判定し、該判定した進行状態及び前記指令情報に基づきゲーム上のストーリ展開を処理するストーリ処理手段と、前記ストーリ処理手段により処理されたストーリ展開に基づき、前記指令情報に対する応答情報を返信する返信メールを生成する返信メール生成手段と、前記送信手段を介して、前記返信メールを生成する返信メール生成手段と、前記送信手段を介して、前記返信メールを対きにより生成された前記返信メールを前記プレーヤ識別手段により識別された前記プレーヤに送信する返信メール処理手段と、を備える、ことを特徴とするゲーム装置として構成することが出来る。

これによると、指令取得手段が受信メールの文章内容を解析して指令情報として取得し、ストーリ処理手段がプレーヤに対応するストーリの進行状態を判定し、該判定した進行状態及び指令情報に基づきゲーム上のストーリ展開を処理し、返信メール生成手段が処理されたストーリ展開に基づき、指令情報に対する応答情報を返信する返信メールとして生成し、返信メール処理手段が生成された返信メールを該プレーヤに送信するので、例えばプレーヤがゲームのプログラムを用意することなく、プレーヤは電子メールを送受信自在な端末機器を有するだけで、手軽にゲームを開始でき、当該ゲームをプレイすることができる。また、端末機器側においてゲームプログラムを不要とすることができるので、例えば携帯電話機など、記憶容量や処理能力が低いものであっても、趣向を増したゲームのプレイを可能とすることができる。

また、本発明は、前記指令情報に対応した複数の単語情報を格納する対応単語格納手段を備え、前記指令取得手段は、前記受信メールの文章内容と前記

対応単語格納手段により格納されている前記複数の単語情報とを照合して該受信メールの文章内容を解析する文章解析処理手段を有する、ことを特徴して構成することも出来る。

これによると、文章解析処理手段が受信メールの文章内容と指令情報に対応する複数の単語とを照合して該受信メールの文章内容を解析するので、受信メールより指令情報を容易に取得することができる。

また、本発明は、前記指令取得手段による前記受信メールの文章内容の解析が不能であることを判定するエラー判定手段と、前記エラー判定手段により前記受信メールの文章内容の解析が不能であることを判定した際に、エラーメールを生成するエラーメール生成手段と、を備え、前記返信メール処理手段は、前記送信手段を介して、前記エラーメール生成手段により生成された前記エラーメールを前記プレーヤ識別手段により識別された前記プレーヤに送信する、ことを特徴として構成することが出来る。

これによると、エラー判定手段が受信メールの文章内容の解析が不能であることを判定し、エラーメール生成手段がエラーメールを生成して返信するので、プレーヤはストーリ展開の処理が行われなかったことを確認することができ、円滑にゲームをプレイすることができる。

また、本発明は、前記ストーリ処理手段による前記ストーリ展開の処理に基づき、前記返信メール生成手段により生成された前記返信メールを送信する時間を演算し、該送信する時間になった際に前記返信メール処理手段に該返信メールの送信を許可する返信時間処理手段を備える、ことを特徴として構成することも出来る。

これによると、返信時間処理手段が、ストーリ展開の処理に基づき、返信 メールを送信する時間を演算し、該送信する時間になった際に、返信メール処 理手段に該返信メールの送信を許可するので、ゲーム上のストーリ展開を現実 の時間に合わせて進行させることを可能とすることができ、これによって、プ レーヤにゲーム上のストーリがあたかも実際に進行しているかのように感じさ せることができる。

また、本発明は、前記返信メール生成手段は、前記返信メールを生成する

際に、前記ストーリ処理手段によるストーリ展開の処理に基づき、所定の画像 情報を添付して該返信メールを生成する、ことを特徴として構成することも出 来る。

これによると、返信メール生成手段が、返信メールを生成する際に、ストーリ展開の処理に基づき、所定の画像情報を添付して該返信メールを生成するので、プレーヤは文章だけでなく、画像によってストーリ展開を確認することができ、それによりゲームとしての趣向を増すことができる。

また、本発明は、前記公衆通信ネットワークに接続され、各種情報を配信 自在なウェブ処理手段と、前記対応単語格納手段により格納されている前記複 数の単語情報を、前記ウェブ処理手段を介して配信自在な単語配信情報として 生成する単語配信情報生成手段と、を備えるように構成することも出来る。

これによると、単語配信情報生成手段が対応単語格納手段により格納されている複数の単語情報を、ウェブ処理手段を介して配信自在な単語配信情報として生成するので、プレーヤは公衆通信ネットワークを介して単語配信情報を得ることができ、該プレーヤが電子(受信)メールを作成する際に、指令取得手段が文章を解析して指令情報を取得することが可能なように、該単語配信情報に基づき作成することができる。それにより円滑にゲームをプレイすることができる。

また、本発明は、前記公衆通信ネットワークに接続され、各種情報を配信 自在なウェブ処理手段と、前記進行状態管理手段により保存・管理されている 前記プレーヤ別のストーリ進行状態に基づき、前記ゲーム上におけるプレーヤ の順位を演算処理する順位演算処理手段と、前記順位演算処理手段により演算 処理された前記プレーヤの順位を、前記ウェブ処理手段を介して配信自在な順 位情報として生成する順位情報生成手段と、を備えて構成することも出来る。

これによると、順位演算手段が進行状態管理手段により保存・管理されているプレーヤ別のストーリ進行状態に基づき、ゲーム上におけるプレーヤの順位を演算処理し、順位情報生成手段が該プレーヤの順位を、ウェブ処理手段を介して配信自在な順位情報として生成するので、プレーヤは公衆通信ネットワークを介して順位情報を得ることができる。それにより、例えばプレーヤ自身

が順位を確認したり、上位のプレーヤを確認したりすることが可能となり、プレーヤにゲームを進行させる意欲を与えることができる。

また、本発明は、公衆通信ネットワークに接続され、プレーヤにより電子メールを送受信自在な複数の端末機器と前記ゲーム装置とを設け、前記進行状態管理手段が、プレーヤ別にゲーム上のストーリ進行状態を保存・管理し、前記プレーヤ識別手段が、前記受信手段により前記端末機器の1つからの電子メールを受信した際に、該受信した電子メールの送信元に基づき、いずれのプレーヤであるかを判別し、前記指令取得手段が、前記受信した電子メールの文章内容を解析して指令情報として取得し、前記ストーリ処理手段が、前記プレーヤ識別手段により識別された前記プレーヤに対応するストーリの進行状態を判定し、該判定した進行状態及び前記指令情報に基づきゲーム上のストーリ展開を処理し、前記返信メール生成手段が、前記ストーリ展開の処理に基づき、前記指令情報に対する応答情報を返信する返信メールを生成し、前記返信メール処理手段が、前記送信手段を介して、前記返信メール生成手段により生成された前記返信メールを前記プレーヤ識別手段により識別された前記プレーヤに送信する、ように構成することも出来る。

これによると、公衆通信ネットワークに接続され、プレーヤにより電子メールを送受信自在な複数の端末機器と、ゲーム装置とを設けて、指令取得手段が受信した電子メールの文章内容を解析して指令情報として取得し、ストーリ処理手段がプレーヤに対応するストーリの進行状態を判定し、該判定した進行状態及び指令情報に基づきゲーム上のストーリ展開を処理し、返信メール生成手段が、ストーリ展開の処理に基づき、指令情報に対する応答情報を返信する返信メールとして生成し、返信メール処理手段が、送信手段を介して返信メール生成手段により生成された返信メールをプレーヤに送信することによりゲームを進行させるので、例えばプレーヤがゲームのプログラムを用意することなく、手軽にゲームを開始できるものでありながら、当該ゲームをプレイすることができる。

また、本発明は、前記端末機器に携帯電話機を用いて構成することも出来る。

これによると、端末機器に携帯電話機を用いるので、手軽にゲームを開始でき、当該ゲームをプレイすることができるものでありながら、プレーヤが好きな場所で該ゲームをプレイすることができる。

図面の簡単な説明

図1は本発明を適用し得る通信ネットワーク設備の一例を示す模式図。

図2はゲーム装置1を示すブロック図。

発明を実地するための最良の形態

まず、本発明を適用し得る通信ネットワーク設備50について図1に沿って説明する。図1に示すように、通信ネットワーク設備50は、公衆通信ネットワークの一例であるインターネット網2を備えており、該インターネット網2には、例えば端末機器3の一例として携帯電話機3A、及び携帯電話機3Bがそれぞれ電波回線5a,5bを介して接続され、更に、例えば端末機器3の一例としてパーソナルコンピュータ3Cが通信回線5cを介して接続されている。

また、該インターネット網2には、ゲーム装置1が通信回線4を介して接続されており、該ゲーム装置1には電子メールの送受信を可能にするメールサーバや、多数のウェブ上のアクセスを可能にするウェブサーバを機能させるサーバ装置6と、該サーバ装置6に接続されたコンピュータ7とが備えられている。

なお、上記通信回線 5 c や通信回線 4 は、例えばデジタル回線、アナログ回線、光ケーブル回線など、インターネット網 2 と通信を可能にするものであれば、どのような回線であってもよい。

上記携帯電話機3A,3Bやパーソナルコンピュータ3Cは、電子メールの送受信が自在となっており、それぞれ電子メールの送受信を行う際に必要となる固有の電子メールアドレスが付与されている。また、同様に上記ゲーム装置1のサーバ装置6にも固有の電子メールアドレスが付与されている。

例えば携帯電話機3A,3Bやパーソナルコンピュータ3Cからサーバ装置6の電子メールアドレス宛に電子メールが送信されると、例えば不図示の携帯電話用IDC(データセンタ)やプロバイダなどの送信サーバに送信され、

該電子メールアドレスに基づきインターネット網2を介して送信されて、サー バ装置6にて受信される。

また、例えばサーバ装置6から携帯電話機3A, 3Bやパーソナルコンピュータ3Cの電子メールアドレス宛に電子メールが送信されると、該電子メールアドレスに基づきインターネット網2を介して、例えば不図示の携帯電話用IDC(インターネットデータセンタ)やプロバイダなどの受信サーバに送信され、該受信サーバから各携帯電話機3A, 3Bやパーソナルコンピュータ3Cに送信されて、それら携帯電話機3A, 3Bやパーソナルコンピュータ3Cにで受信される。

なお、図1に示す端末機器3として、携帯電話機3A,3B、パーソナルコンピュータ3Cの3つがインターネット網2に接続された例を説明しているが、勿論、もっと多数の携帯電話機、コンピュータなどが接続されたものであってよい。更に、例えば家庭用ゲーム機、モバイル機器などが接続されたものであってもよく、つまり電子メールの送受信が可能な端末機器であれば、どのようなものが、何台接続されていてもよい。

ついで本発明の要部となるゲーム装置1について図2に沿って説明する。図2に示すように、ゲーム装置1は、例えば上記サーバ装置6内において、上記インターネット網2に接続されたメールサーバ11を備えており、該メールサーバ11は、上述のように携帯電話機3A,3B、パーソナルコンピュータ3Cからの電子メールを受信自在な受信サーバ(受信手段)12と、それら携帯電話機3A,3B、パーソナルコンピュータ3Cに電子メールを送信自在な送信サーバ(送信手段)13とを備えている。また、ゲーム装置1は、例えば上記サーバ装置6内において、上記インターネット網2に接続され、例えば携帯電話機3A,3B、パーソナルコンピュータ3Cからアクセスすることで、各種のウェブ情報を配信自在(即ちダウンロード自在)なウェブサーバ(ウェブ処理手段)40を備えている。

また、ゲーム装置1は、例えば上記コンピュータ7内において、プレーヤ識別手段15、文章解析処理手段17を有する指令取得手段16、ストーリ処理手段18、返信メール生成手段19、返信メール処理手段20、進行状態管理

手段21、エラー判定手段22、エラーメール生成手段23、返信時間処理手段24、プレーヤ情報管理手段(進行状態管理手段)25、対応単語格納手段26、ストーリ情報28及びキャラクタ情報29を管理するストーリ情報管理手段(ストーリ処理手段)27、画像情報管理手段30を備えている。更に、ゲーム装置1は、例えば上記コンピュータ7内において、単語配信情報生成手段41、順位情報生成手段42、順位演算処理手段43を備えている。

なお、図1中の各手段間を接続して示す矢印は、発明を理解し易くするため のものであり、各手段間における情報や演算処理のやり取りがこれら矢印によ って限定されるものではない。

ついで、本発明に係るゲーム装置1の動作を図2に沿って説明する。なお、 以下に説明するゲーム装置1においては、例えばプレーヤが探偵であってゲーム上のキャラクタと共に事件の犯人を捜索することを依頼されるような、いわゆるアドベンチャーゲームのストーリ情報28を有するものを一例として説明する。

まず、例えば雑誌や所定のホームページなどで上記事件状況の初期説明などを発表すると、該発表を見てゲームのプレイを希望する各プレーヤが、携帯電話機3A,3B、パーソナルコンピュータ3Cなどから所定のホームページにアクセスし、ウェブ上で各々携帯電話機3A,3B、パーソナルコンピュータ3Cで用いる電子メールアドレスの設定(登録)を行う。

すると、プレーヤ情報管理手段25により保存・管理されるべき、プレーヤ 別の電子メールアドレス(即ち携帯電話機3A,3B、パーソナルコンピュー タ3Cの電子メールアドレス)と、プレーヤ別のストーリ進行状態(即ち携帯 電話機3A,3B、パーソナルコンピュータ3Cの電子メールアドレス毎のス トーリ進行状態)とが、例えばハードディスクなどの記録媒体(不図示)に設 定(登録)される。勿論、この際のストーリ進行状態は、「初期状態」として設 定される。

なお、例えばプレーヤ情報管理手段25の設定(登録)が終了したことを受けて、ストーリ処理手段18がストーリ進行状態が「初期状態」であるストーリ展開の処理を行い、返信メール生成手段19が最初の指令を要求するような

返信メールを生成して、返信メール処理手段20が返信サーバ13を介して該返信メールを各携帯電話機3A,3B、パーソナルコンピュータ3Cに送信するようにしてもよい。

また、最初のプレーヤ別のストーリ進行状態の設定、即ち、「初期状態」の設定は、例えばゲーム装置1の電子メールアドレスを発表してプレーヤがプレイを希望する内容の電子メールを送信することで設定したり、プレーヤがプレイを希望する内容の書面など郵送し、それに基づきオペレータがコンピュータ7を操作して設定したりするものであってもよく、これらに限らず、ゲームのプレイを希望するプレーヤのストーリ進行状態が「初期状態」と設定できれば、どのようなやり方であってもよい。

上述のようにプレーヤ情報管理手段25の設定(登録)が終了すると、各プレーヤは当該ゲームのプレイを開始することが可能となる。例えば携帯電話機3Aを有するプレーヤが当該ゲームのプレイを開始すると、まず、該プレーヤは、当該ゲームのストーリを進行させるために、例えばゲーム上のキャラクタに指示を与えるような文章内容の電子メールを作成し、ゲーム装置1の電子メールアドレス宛に送信する。

このプレーヤが電子メールを作成する際は、詳しくは後述する指令取得手段 16の文章解析処理手段17により解析可能であるものが好ましい。そこで、 単語配信情報生成手段41により、対応単語格納手段26に格納されている指令情報に対応した複数の単語情報を、例えば一覧表となる形で所定のホームページに表示し得るような単語配信情報として生成し、ウェブサーバ40を介して配信自在となるように、つまり携帯電話機3A(携帯電話機3B、パーソナルコンピュータ3C)からウェブサーバ40にアクセス自在にすることで、上記複数の単語情報を確認し得るようにする。

上記複数の単語情報は、例えば「〇〇君」、「××さん」、「△△ちゃん」、・・・、などのキャラクタ名の単語、例えば「犯行現場」、「〇〇事務所」、「××警察署」、・・・、などの場所名の単語、例えば「ナイフ」、「遺留品」、「写真」、・・・、などの名詞の単語、例えば「行って」、「撮って」、「送って」、・・・、などの動詞の単語、例えば「1時」、「1時半」、「2時」、・・・、などの時間を示す単語

など、指令情報として使用可能な複数の単語からなり、それぞれの単語に対するプレーヤの指令(いわゆるコマンド)としての情報と共に、対応単語格納手段26により管理されている。

なお、この単語配信情報は、上述のように所定のホームページにて一覧表と して表示するようなものであってもよいが、例えば各端末機器3における辞書 変換情報や定型文情報などとして配信(ダウンロード)し得るようなものであ ってもよい。

例えば上記携帯電話機3Aを有するプレーヤが電子メールの文章内容を「〇〇君、2時に犯行現場に行ってくれ」のように作成し、ゲーム装置1の電子メールアドレス宛に送信すると、まず、インターネット網2を介して受信サーバ12が該電子メールを受信する(以下、この電子メールを「受信メール」とする)。すると、プレーヤ識別手段15は、該受信メールの送信元(即ち携帯電話機3Aの電子メールアドレス)に基づき、上記携帯電話機3Aを有するプレーヤであることを識別する。また、進行状態管理手段21は、上記プレーヤの識別を受けて、プレーヤ情報管理手段25により管理されているプレーヤ別のストーリ進行状態の情報の中から当該プレーヤに対応するストーリ進行状態の情報を取得し、当該プレーヤのストーリ進行状態を判定する。

一方、指令取得手段16の文章解析処理手段17は、上記受信メールを例えば「〇〇君、」「2時に」「犯行現場に」「行ってくれ」のように単語ごとに区切って、該受信メールと対応単語格納手段26に格納されている上記複数の単語情報とを照合して文章内容を解析する。この解析により各単語に対する指令(コマンド)を取得し、それら複数の単語に対する複数の指令(コマンド)を総括して処理することで、指令取得手段16は、該受信メールを指令情報として取得する。

このように指令取得手段16が受信メールから指令情報を取得すると、ストーリ処理手段18は、該取得された指令情報と、上記進行状態管理手段21により判定されたストーリ進行状態とに基づき、ストーリ情報管理手段27に管理されているストーリ情報28とキャラクタ情報29とを参照する形で、ゲーム上のストーリ展開を処理する。

即ち、ストーリ処理手段18は、上記受信メールより取得された指令情報と、前回処理されたストーリ展開の処理状態とに基づき、ゲーム上において、例えば〇〇君が2時に犯行現場に行けるか否かを判定し、〇〇君が2時に犯行現場に行ける場合には、〇〇君が2時に犯行現場に行くことにより生じる今後のストーリ展開などの処理を行う。また、例えば前回処理されたストーリ展開の処理状態に基づき、例えば〇〇君がゲーム上にて他の行動を行っていたり、犯行現場より遠い場所に行っていたりした場合など、〇〇君が2時に犯行現場に行けない場合には、〇〇君が2時に犯行現場に行けないことにより生じる今後のストーリ展開などの処理を行う。また、ストーリ処理手段18の処理結果は、進行状態管理手段21により管理され、プレーヤ情報管理手段25によって当該携帯電話機3Aを有するプレーヤのストーリ進行状態として保存される。

つづいて、返信メール生成手段19は、上記ストーリ処理手段18により処理されたストーリ展開に基づき、受信メールより取得された指令情報に対する応答情報を返信メールとして生成する。つまり、上記ストーリ処理手段18の処理において、例えば〇〇君が2時に犯行現場に行ける場合には、「わかりました」のような返信メールを、また、例えば〇〇君が2時に犯行現場に行けない場合には、「それは無理です」のような返信メールを生成して、返信メール処理手段20に出力する。また、この際同時に、例えば〇〇君が2時に犯行現場に行ける場合には、「着きました」のような返信メールも生成して、返信メール処理手段20に出力する。

そして、返信メール処理手段20は、送信サーバ13を介して、返信メール 生成手段19により生成された返信メールを上記携帯電話機3Aに送信する。 この際、返信時間処理手段24は、上記ストーリ処理手段18によるストーリ 展開の処理に基づき、返信メールを携帯電話機3Aに送信する時間を返信メール毎に演算し、それら返信メールを返信する時間になった際に、返信メール処 理手段20に対してそれら返信メールの送信を許可する。

即ち、例えば上述した「わかりました」や「それは無理です」など、ストーリ展開上で時間と無関係な返信メールは、返信時間処理手段24がストーリ処理手段18の処理に基づき、返信メール処理手段20に直ちに送信を許可し、

つまり返信メール処理手段20によって直に携帯電話機3Aに送信される。一方、例えば「着きました」など、ストーリ展開上で時間と関係ある返信メールは、返信時間処理手段24がストーリ処理手段18の処理に基づき、例えば実際の時間において2時になるまで許可せず、2時になった際に返信メール処理手段20に送信を許可して、つまり返信メール処理手段20によって2時に携帯電話機3Aに送信される。

ついで、例えば携帯電話機3Bを有するプレーヤが、電子メールの文章内容を「××さん、〇〇事務所の写真を送ってくれ」のように作成し、ゲーム装置1の電子メールアドレス宛に送信すると、インターネット網2を介して受信サーバ12が受信メールとして受信する。すると、プレーヤ識別手段15が、該受信メールの送信元(即ち携帯電話機3Bの電子メールアドレス)に基づき、上記携帯電話機3Bを有するプレーヤであることを識別し、進行状態管理手段21が、プレーヤ情報管理手段25により管理されているプレーヤ別のストーリ進行状態の情報の中から当該プレーヤに対応するストーリ進行状態の情報を取得し、当該プレーヤのストーリ進行状態を判定する。

また、指令取得手段16の文章解析処理手段17は、上記受信メールを対応 単語格納手段26に格納されている複数の単語情報とを照合して文章内容を解析し、この解析により指令取得手段16は、該受信メールを指令情報として取得する。そして、ストーリ処理手段18は、該取得された指令情報と、上記進行状態管理手段21により判定されたストーリ進行状態とに基づき、ストーリ情報管理手段27に管理されているストーリ情報28とキャラクタ情報29とを参照する形で、例えば××さんが〇〇事務所の写真を送ることにより生じるような、ゲーム上のストーリ展開を処理する。

つづいて、返信メール生成手段19は、上記ストーリ処理手段18により処理されたストーリ展開に基づき、受信メールより取得された指令情報に対する 応答情報として、例えば「〇〇事務所の写真を送ります」のような返信メールを生成する。この際、該返信メール生成手段19は、画像情報管理手段30により管理されているゲーム上のストーリに関した複数の画像より、例えば「〇〇事務所」に該当する画像を取得し、該返信メールに添付ファイルとして添付

する。

なお、この返信メール生成手段19による画像の添付は、上述のようにプレーヤからの指令情報(受信メールの文章内容)に基づき添付するものに限らず、例えば新たな事件が発生した際など、ストーリ処理手段18によるストーリ展開が進行する際に、そのストーリ展開に応じた所定の画像を添付することが好ましい。

そして、返信メール処理手段20は、例えば上記返信メールが時間と無関係な返信メールであるので、返信時間処理手段24に直ちに送信が許可されて、送信サーバ13を介して、返信メール生成手段19により上記画像が添付された返信メールを上記携帯電話機3Bに送信する。

ついで、例えばパーソナルコンピュータ3Cを有するプレーヤが、電子メールの文章内容を「ABCDEFGHIJ・・・」のように作成し、ゲーム装置1の電子メールアドレス宛に送信すると、インターネット網2を介して受信サーバ12が受信メールとして受信する。すると、プレーヤ識別手段15が、該受信メールの送信元(即ちパーソナルコンピュータ3Cの電子メールアドレス)に基づき、上記パーソナルコンピュータ3Cを有するプレーヤであることを識別する。

次に、指令取得手段16の文章解析処理手段17は、上記受信メールを対応 単語格納手段26に格納されている複数の単語情報とを照合して文章内容を解析するが、上記受信メールに対応する単語がなく、つまり指令取得手段16は、 該受信メールの解析が不能であって、該受信メールから指令情報を取得することが不能となる。すると、エラー判定手段22は、該指令取得手段16により 受信メールの文章内容の解析が不能であることを判定し、該エラー判定手段2 2が指令取得手段16による受信メールの文章内容の解析が不能であることを 判定したことを受けて、エラーメール生成手段23は、例えば「よくわからないので、もう一度送信してください」などのようなエラーメールを生成する。

そして、返信メール処理手段20は、上記エラーメールが時間と無関係なものであるので、返信時間処理手段24に直ちに送信が許可されて、送信サーバ13を介して、返信メール生成手段19により上記エラーメールを上記パーソ

ナルコンピュータ3Cに送信する。なお、このような場合は、指令取得手段16による指令情報の取得が不能であるので、勿論、ストーリ処理手段18によるストーリ展開は行われない。

以上のように、各プレーヤからゲーム装置1に電子メールが送信されると、 プレーヤ別にストーリ進行状態が管理される形でストーリ展開の処理が行われ、 該ストーリ展開に基づく返信メール (エラーメール) が生成され、各プレーヤ に該返信メール (エラーメール) が送信されるので、当該ゲームが進行してい く。

一方、上記順位演算処理手段43は、上記進行状態管理手段21及びプレーヤ情報管理手段25により保存・管理されているプレーヤ別の進行状態に基づき、ゲーム上の各プレーヤの順位を演算処理し、順位情報生成手段42は、該演算されたプレーヤの順位を、例えば順位表となる形で所定のホームページに表示し得るような順位情報として生成する。即ち、各プレーヤが、所定のホームページにアクセスすると、インターネット網2及びウェブサーバ40を介して上記順位表が配信自在となる。つまり携帯電話機3A、携帯電話機3B、パーソナルコンピュータ3Cからウェブサーバ40にアクセスすることで、上記順位表を確認し得るようになる。

なお、上記順位情報生成手段42により生成される順位情報は、上記順位表 に限らず、例えば当該アクセスしたプレーヤだけの順位の情報であったり、上 位の(即ちゲームの進行状態が早い)プレーヤに関する情報のみであったりし てもよい。

以上、本発明に係るゲーム装置1によると、指令取得手段16により受信メールの文章内容を解析して指令情報として取得し、ストーリ処理手段18及びストーリ情報管理手段27によりプレーヤに対応するストーリの進行状態を判定し、該判定した進行状態及び指令情報に基づきゲーム上のストーリ展開を処理し、返信メール生成手段19により処理されたストーリ展開に基づき、指令情報に対する応答情報を返信する返信メールを生成し、返信メール処理手段20により生成された返信メールを該プレーヤに送信するので、例えばプレーヤがゲームのプログラムを用意することなく、プレーヤは電子メールを送受信自

15

在な端末機器3を有するだけで、手軽にゲームを開始でき、当該ゲームをプレイすることができる。また、端末機器3側においてゲームプログラムを不要とすることができるので、例えば携帯電話機3A,3Bなど、記憶容量や処理能力が低いものであっても、趣向を増したゲームのプレイを可能とすることができる。

また、文章解析処理手段17が受信メールの文章内容と指令情報に対応する 複数の単語とを照合して該受信メールの文章内容を解析するので、受信メール より指令情報を取得することができる。

更に、エラー判定手段22が受信メールの文章内容の解析が不能であることを判定し、エラーメール生成手段23がエラーメールを生成して返信するので、プレーヤはストーリ展開の処理が行われなかったことを確認することができ、 円滑にゲームをプレイすることができる。

また、返信時間処理手段24が、ストーリ展開の処理に基づき、返信メールを送信する時間を演算し、該送信する時間になった際に、返信メール処理手段20に該返信メールの送信を許可するので、ゲーム上のストーリ展開を現実の時間に合わせて進行させることを可能とすることができ、これによって、プレーヤにゲーム上のストーリがあたかも実際に進行しているかのように感じさせることができる。

更に、返信メール生成手段19が、返信メールを生成する際に、ストーリ展開の処理に基づき、所定の画像情報を添付して該返信メールを生成するので、プレーヤは文章だけでなく、画像によってストーリ展開を確認することができ、それによりゲームとしての趣向を増すことができる。

また、単語配信情報生成手段41が対応単語格納手段26により格納されている複数の単語情報を、ウェブサーバ40を介して配信自在な単語配信情報として生成するので、プレーヤはインターネット網2を介して単語配信情報を得ることができ、該プレーヤが電子(受信)メールを作成する際に、指令取得手段16が文章を解析して指令情報を取得することが可能なように、該単語配信情報に基づき作成することができる。それにより、例えば指令取得手段16による指令情報の取得不能を防ぐことが可能となって、円滑にゲームをプレイす

ることができる。

更に、順位演算手段43が進行状態管理手段21及びプレーヤ情報管理手段25により保存・管理されているプレーヤ別のストーリ進行状態に基づき、ゲーム上におけるプレーヤの順位を演算処理し、順位情報生成手段42が該プレーヤの順位を、ウェブサーバ40を介して配信自在な順位情報として生成するので、プレーヤはインターネット網2を介して順位情報を得ることができる。それにより、例えばプレーヤ自身が順位を確認したり、上位のプレーヤを確認したりすることが可能となり、プレーヤにゲームを進行させる意欲を与えることができる。

また、インターネット網2に接続され、プレーヤにより電子メールを送受信自在な複数の端末機器3と、ゲーム装置1とを設けることで、指令取得手段16が受信した電子メールの文章内容を解析して指令情報として取得し、ストーリ処理手段18及びストーリ情報管理手段27がプレーヤに対応するストーリの進行状態を判定し、該判定した進行状態及び指令情報に基づきゲーム上のストーリ展開を処理し、返信メール生成手段19が、ストーリ展開の処理に基づき、指令情報に対する応答情報を返信する返信メールとして生成し、返信メール処理手段20が送信サーバ13を介して返信メールとして生成し、返信メール処理手段20が送信サーバ13を介して返信メールを貫19により生成された返信メールをプレーヤに送信することによりゲームを進行させることができる。これにより、例えばプレーヤがゲームのプログラムを用意することなく、手軽にゲームを開始できるものでありながら、当該ゲームをプレイすることができる。

更に、端末機器3として携帯電話機3A,3Bを用いるので、手軽にゲームを開始でき、当該ゲームをプレイすることができるものでありながら、プレーヤが好きな場所で該ゲームをプレイすることができる。

なお、以上に説明した本発明に係る実施の形態において、例えばプレーヤが 探偵であってゲーム上のキャラクタと共に事件の犯人を捜索することを依頼さ れるような、いわゆるアドベンチャーゲームとしてのストーリ情報28を有す るゲーム装置1について説明したが、これに限らず、その他のアドベンチャー ゲーム、ロールプレイングゲームなどであってもよく、つまり電子メールによりゲームをプレイし得るものであれば、どのようなものであっても本発明を適用することが可能である。

産業上の利用可能性

本発明は、インターネット等の公衆通信ネットワークを利用したゲーム装置及びゲーム方法として利用することが出来る。

請求の範囲

1. 公衆通信ネットワークに接続され、電子メールを受信自在な受信手段と、電子メールを送信自在な送信手段と、を備えたゲーム装置において、

プレーヤ別にゲーム上のストーリ進行状態を保存・管理する進行状態管理手 段と、

前記受信手段を介して受信した受信メールの送信元に基づき、プレーヤを識別するプレーヤ識別手段と、

前記受信メールの文章内容を解析し、指令情報として取得する指令取得手段と、

前記プレーヤ識別手段により識別された前記プレーヤに対応するストーリの 進行状態を判定し、該判定した進行状態及び前記指令情報に基づきゲーム上の ストーリ展開を処理するストーリ処理手段と、

前記ストーリ処理手段により処理されたストーリ展開に基づき、前記指令情報に対する応答情報を返信する返信メールを生成する返信メール生成手段と、

前記送信手段を介して、前記返信メール生成手段により生成された前記返信 メールを前記プレーヤ識別手段により識別された前記プレーヤに送信する返信 メール処理手段と、を備える、

ことを特徴とするゲーム装置。

2. 前記指令情報に対応した複数の単語情報を格納する対応単語格納手段を 備え、

前記指令取得手段は、前記受信メールの文章内容と前記対応単語格納手段により格納されている前記複数の単語情報とを照合して該受信メールの文章内容を解析する文章解析処理手段を有する、

ことを特徴とする請求項1記載のゲーム装置。

3. 前記指令取得手段による前記受信メールの文章内容の解析が不能である ことを判定するエラー判定手段と、

前記エラー判定手段により前記受信メールの文章内容の解析が不能であることを判定した際に、エラーメールを生成するエラーメール生成手段と、を備え、前記返信メール処理手段は、前記送信手段を介して、前記エラーメール生成

手段により生成された前記エラーメールを前記プレーヤ識別手段により識別された前記プレーヤに送信する、

ことを特徴とする請求項1記載のゲーム装置。

4. 前記ストーリ処理手段による前記ストーリ展開の処理に基づき、前記返信メール生成手段により生成された前記返信メールを送信する時間を演算し、 該送信する時間になった際に前記返信メール処理手段に該返信メールの送信を 許可する返信時間処理手段を備える、

ことを特徴とする請求項1記載のゲーム装置。

5. 前記返信メール生成手段は、前記返信メールを生成する際に、前記ストーリ処理手段によるストーリ展開の処理に基づき、所定の画像情報を添付して 該返信メールを生成する、

ことを特徴とする請求項1記載のゲーム装置。

6. 前記公衆通信ネットワークに接続され、各種情報を配信自在なウェブ処理手段と、

前記対応単語格納手段により格納されている前記複数の単語情報を、前記ウェブ処理手段を介して配信自在な単語配信情報として生成する単語配信情報生成手段と、を備える、

ことを特徴とする請求項2記載のゲーム装置。

7. 前記公衆通信ネットワークに接続され、各種情報を配信自在なウェブ処理手段と、

前記進行状態管理手段により保存・管理されている前記プレーヤ別のストーリ進行状態に基づき、前記ゲーム上におけるプレーヤの順位を演算処理する順位演算処理手段と、

前記順位演算処理手段により演算処理された前記プレーヤの順位を、前記ウェブ処理手段を介して配信自在な順位情報として生成する順位情報生成手段と、 を備える、

ことを特徴とする請求項1記載のゲーム装置。

8. 公衆通信ネットワークに接続され、プレーヤにより電子メールを送受信 自在な複数の端末機器と、前記請求項1記載のゲーム装置と、を設け、

前記進行状態管理手段が、プレーヤ別にゲーム上のストーリ進行状態を保存・ 管理し、

前記プレーヤ識別手段が、前記受信手段により前記端末機器の1つからの電子メールを受信した際に、該受信した電子メールの送信元に基づき、いずれのプレーヤであるかを判別し、

前記指令取得手段が、前記受信した電子メールの文章内容を解析して指令情報として取得し、

前記ストーリ処理手段が、前記プレーヤ識別手段により識別された前記プレーヤに対応するストーリの進行状態を判定し、該判定した進行状態及び前記指令情報に基づきゲーム上のストーリ展開を処理し、

前記返信メール生成手段が、前記ストーリ展開の処理に基づき、前記指令情報に対する応答情報を返信する返信メールを生成し、

前記返信メール処理手段が、前記送信手段を介して、前記返信メール生成手段により生成された前記返信メールを前記プレーヤ識別手段により識別された前記プレーヤに送信する、

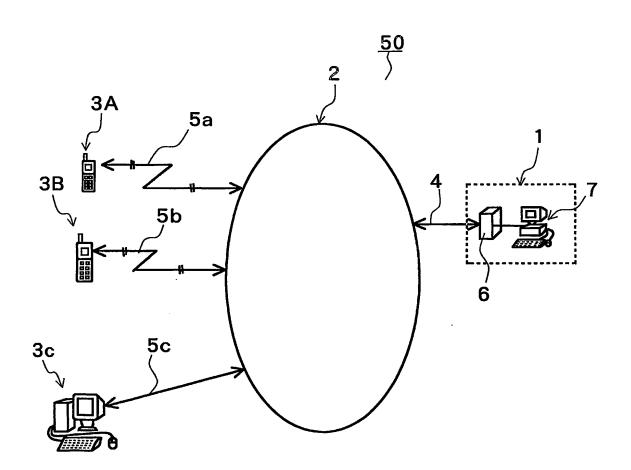
ことによりゲームを進行させることを特徴とするゲーム進行方法。

9. 前記端末機器に携帯電話機を用いる、

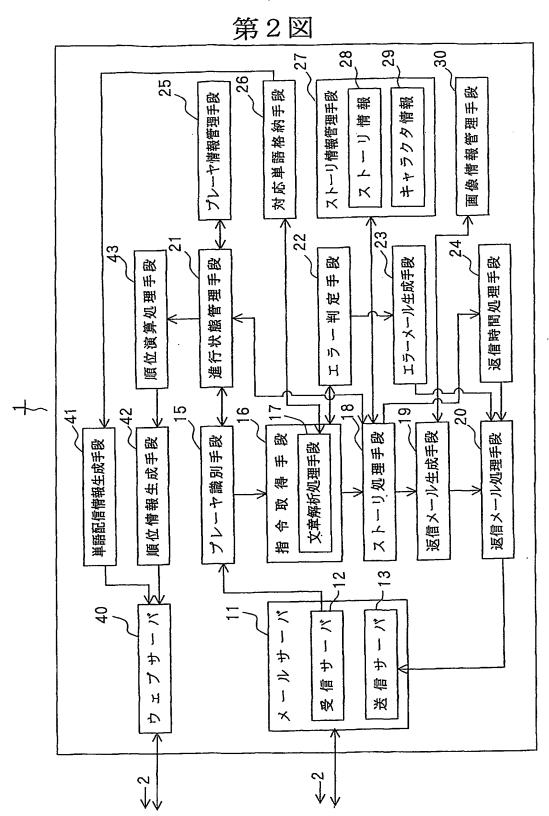
ことを特徴とする請求項8記載のゲーム進行方法。

PCT/JP2003/016543

1/2 第1図



2/2



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No. PCT/JP03/16543

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ A63F13/12, A63F13/10						
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC						
B. FIELDS SEARCHED						
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷ A63F9/24, A63F13/00-13/12, G06F17/60						
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2004 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2004 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2004						
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)						
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT					
Category*	Citation of document, with indication, where app	propriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.			
Y	JP 2002-66141 A (NTT Comware 05 March, 2002 (05.03.02), Full text; Figs. 1 to 3 (Family: none)	Corp.),	1-8,9			
Y	JP 10-328416 A (Sony Corp.), 15 December, 1998 (15.12.98), Full text; Figs. 1 to 22 (Family: none)	·	1-8,9			
Y	JP 5-46656 A (Toshiba Corp.), 26 February, 1993 (26.02.93), Par. Nos. [0003] to [0004] (Family: none)		3			
Further documents are listed in the continuation of Box C. See patent family an						
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family				
Date of the actual completion of the international search 09 February, 2004 (09.02.04) Date of mailing of the international search report 24 February, 2004 (24.02.04)						
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer				
Facsimile No.		Telephone No.				

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP03/16543

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2002-126351 A (Aruze Kabushiki Kaisha), 08 May, 2002 (08.05.02), Par. No. [0099] (Family: none)	
Y	JP 2002-369970 A (Aruze Kabushiki Kaisha), 24 December, 2002 (24.12.02), Par. Nos. [0102], [0123]; Figs. 1 to 13 (Family: none)	6
Y	EP 1086731 A2 (SEGA ENTERPRISES, LTD.), 28 March, 2001 (28.03.01), Par. Nos. [0100] to [0104]; Figs. 1 to 21 & JP 2001-198363 A Par. Nos. [0099] to [0103]; Figs. 1 to 21	7

国際調査報告 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int. Cl' A63F13/12, A63F13/10 B. 調査を行った分野 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC)) Int. Cl' A63F9/24, A63F13/00-13/12, G06F17/60 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 1922-1996年 日本国実用新案公報 日本国公開実用新案公報 1971-2004年 日本国登録実用新案公報 1994-2004年 1996-2004年 日本国実用新案登録公報 国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語) 関連すると認められる文献 関連する 引用文献の 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 請求の範囲の番号 カテゴリー* JP 2002-66141 A (エヌ・ティ・ティ・コムウェア 1 - 8.9 \mathbf{Y} 株式会社) 2002.03.05 全文、第1-3図(ファミリーなし) 1 - 8.9JP 10-328416 A (ソニー株式会社) Y 1998. 12. 15 全文,第1-22図(ファミリーなし) □ パテントファミリーに関する別紙を参照。 x C欄の続きにも文献が列挙されている。 の日の後に公表された文献 * 引用文献のカテゴリー 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 以後に公表されたもの の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに 文献(理由を付す) よって進歩性がないと考えられるもの 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 「&」同一パテントファミリー文献 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

国際調査報告の発送日 24. 2. 2004 国際調査を完了した日 09.02.2004 3213 2 T 特許庁審査官(権限のある職員) 国際調査機関の名称及びあて先 植野 孝郎 日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 電話番号 03-3581-1101 内線 6233 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

3 用文献名 及び一部の箇所が販連するときは、その関連する箇所の表示	C (続き).	関連すると認められる文献			
Y JP 5-46656 A (株式会社東芝) 1993.02.26 段落番号[0003]-[0004] (ファミリーなし) Y JP 2002-126351 A (アルゼ株式会社) 2002.05.08 段落番号[0099] (ファミリーなし) Y JP 2002-369970 A (アルゼ株式会社) 2002.12.24 段落番号[0102],[0123],第1-13図(ファミリーなし) Y EP 1086731 A2 (SEGA ENTERPRISE S, LTD.) 2001.03.28 段落番号[0100]-[0104],第1-21図 & JP 2001-198363 A, 段落番号[0099]	引用文献の		関連する 請求の範囲の番号		
2002.05.08 段落番号[0099](ファミリーなし) Y JP 2002-369970 A(アルゼ株式会社) 2002.12.24 段落番号[0102],[0123],第1-13図(ファミリーなし) Y EP 1086731 A2(SEGA ENTERPRISE 7 S, LTD.)2001.03.28 段落番号[0100]-[0104],第1-21図 & JP 2001-198363 A, 段落番号[0099]		JP 5-46656 A (株式会社東芝) 1993.02.26			
1 2002.12.24 段落番号 [0102], [0123], 第1-13図(ファミリーなし) Y EP 1086731 A2 (SEGA ENTERPRISE 7 S, LTD.) 2001.03.28 段落番号 [0100] - [0104], 第1-21図 & JP 2001-198363 A, 段落番号 [0099]	Y	2002.05.08	5		
S, LTD.) 2001. 03. 28 段落番号 [0100] - [0104], 第1-21図 & JP 2001-198363 A, 段落番号 [0099]	Y	2002.12.24 段落番号 [0102], [0123], 第1-13図(ファミリー	6		
	Y	S, LTD.) 2001.03.28 段落番号 [0100] - [0104],第1-21図 & JP 2001-198363 A,段落番号 [0099]	7		